

2006 年度事業計画

2006 年度基本方針

1. ネットワーク活動

例会・拡大学習会
「ネットワーク NGO 全国会議」実行委員会
日本 NGO 支援無償セミナー〈受託〉
加盟団体への情報提供

2. 政策提言活動

NGO-外務省定期協議会
NGO-JICA 協議会

3. 啓発活動

関西 NGO 大学
関西 NGO 大学の見直し
講師紹介

4. 人材育成（及び NGO への参加促進）活動

NGO 相談員（受託）
ウェブサイトでの情報発信

5. その他

NGO-JICA 連携による実践的参加型地域開発コース

6. 組織の充実

ネットワークの再構築
ガバナンスの改善
定期総会
理事会
事務局

第3部 2006年度事業計画

2006年度基本方針

(1) ネットワークの再構築

加盟団体間でネットワークの意義を確認し、ネットワークのあり方と活動内容を再構築する

(2) ガバナンスの改善

活動報告を徹底すると共に意志決定過程を明確化し、加盟団体の参加を促進する

(3) 財政・運営の立て直し

自立的な財政・運営態勢を立案する

1. ネットワーク活動

例会・拡大学習会

日時：未定

事務局担当者：榛木 恵子・瀬良 香織・宮下 和佳（交代）

- ・総会にて例会のあり方を協議し、加盟団体の意見を反映させる

「ネットワーク NGO 全国会議」実行委員会

日本 NGO 支援無償セミナー〈受託〉

日時：7月1日（土）

事務局担当者：瀬良 香織

加盟団体への情報提供

時期：通年

事務局担当者：瀬良 香織

- ・昨年度までに引き続き、事務局で得た情報をすべて提供していく
- ・加盟団体訪問時に利用状況を聞き、情報の過不足を判断する

2. 政策提言活動

- ・昨年度までに引き続き、NGO-外務省定期協議 ODA 政策協議会及び全体会と NGO-JICA 協議会は事務局を担当しつつ、協議にも参加する。その他の定期協議は協議への参加を継続する
- ・各定期協議の参加報告を徹底し、加盟団体からの意見や議題提案を促す
- ・ODA 関連機関の再編によって、定期協議の枠組み変更を視野に入れた対応が必要である。逐次、提言専門委員会を中心に協議をおこなう
- ・ODA 関連機関再編の動きに関して、各定期協議担当者 - 提言専門委員会 - 加盟団体間での情報共有を充実させる

NGO-外務省定期協議会

【連携推進委員会】年4回開催

委員：藤野 達也、榛木 恵子（交代）

【ODA 政策協議会】年3回開催

コーディネーター：川村 暁雄

事務局：瀬良 香織

【全体会】年1回開催

コーディネーター：川村 暁雄

事務局：榛木 恵子

NGO-JICA 協議会

【NGO-JICA 協議会及び地域会合】年4回開催〈受託〉

委員：藤野 達也

- 事務局：宮下 和佳
- 【連携事業検討会】年間 10 回程度開催
委員：清家 弘久
- 【評価小委員会】年間 10 回の委員会と現地調査を実施
委員：加盟団体より公募中
- 【開発教育小委員会】年間 5 回程度開催
委員：岩崎 裕保

3. 啓発活動

関西 NGO 大学

時期：未定

企画・運営担当者：藤野 達也、浜本 裕子

運営委員会：未定

- ・従来の枠組みよりも回数・宿泊・開始時期などに関してフレキシブルな内容を想定して企画・運営をおこなう。(企画だけでなく) マネジメント部分も運営委員が担う実施形態を試行する
- ・加盟団体の参加方法は、共催や一般参加など多様な選択肢を設定する

関西 NGO 大学の見直し

時期：通年

担当者：石中 英司

講師紹介

時期：通年

事務局担当者：榛木 恵子(企画)、宮下 和佳(事務及び調査)

- ・昨年度までに引き続き、薫英女子短期大学(前期)、龍谷大学(後期)、帝塚山学院大学(集中講義：9月・12月)、光華女子大学(集中講義：8月)、クレオ大阪西(講座 2 回：5~6月、2~3月)などへの講師紹介をおこなう

NGO 専門調査員(5月~翌3月)を活用しての活動

- ・事務作業の整理：収支と事務局スタッフ実働のバランスを見極めつつ、講師紹介のシステム化をおこなう
- ・NGO と生涯教育機関との連携可能性を検討する(ニーズ調査)

4. 人材育成(及び NGO への参加促進)活動

NGO 相談員(受託)

時期：5月~翌3月

事務局担当者：榛木 恵子、瀬良 香織

- ・2005 年度 NGO 専門調査員が作成したマニュアル・FAQ を活用し、より効果的・効率的な相談対応をおこなう
- ・出張相談サービスは、加盟団体イベントを中心に実施する

ウェブサイトでの情報発信

時期：通年

担当者：瀬良 香織

5. その他

NGO-JICA 連携による実践的参加型地域開発コース(受託)

時期：2007 年 1 月~2 月

運営委員：清家 弘久、榛木 恵子、藤野 達也

ファシリテーター：三輪 敦子、長畑 誠

事務局担当者：宮下 和佳

- ・加盟団体職員および事務局職員が一部モジュールのファシリテーターを担う
- ・2007 年度末に 5 年契約が終了する為、2008 年度以降も継続するかどうか、運営委員・ファシリテーター・事務局で協議し、運営委員会に諮る

6. 組織の充実

ネットワークの再構築

時期：通年

アドバイザー：柏木 宏

事務局担当者：榛木 恵子（ネットワーク再構築）、瀬良 香織（NGO 研究会）、インターン 1 名

・加盟団体へのアンケート・聞き取り（訪問）や例会での協議を通して、加盟団体が期待する関西 NGO 協議会の役割は何か・加盟団体がネットワークで実現したい事は何か（関西 NGO 協議会に加盟するメリットは何か）を共有する

・（特活）国際協力 NGO センターが外務省より受託する（予定）ネットワーク NGO 研究会「ネットワーク NGO のビジョンづくり（仮）」に参加し、ネットワーク再構築の参考とする

ガバナンスの改善

時期：通年

事務局担当者：宮下 和佳

・活動報告の徹底：各事業の実施状況や結果を、加盟団体向けメールニュースで逐次必ず報告する（ポイントをおさえて要約し、読みやすくわかりやすい記述にする）

・覚え書き・規約の作成：様々な意思決定プロセスを明文化する

定期総会

日時：未定

事務局担当者：瀬良 香織

理事会

・財政・運営の立て直しを主要議題として協議をおこなう

・2007 年 5 月末までで任期満了の為、総会にて理事団体選挙を実施する

事務局

事務局長

榛木 恵子

職員

瀬良 香織

NGO 専門調査員

宮下 和佳

HP ボランティア

福島 昭夫、武田 かおり

PC ボランティア

坂本 和彦

事務局ボランティア

岩崎 恵美子、小田 祥一郎、梶部 尚子、小酒井 梢子、

住谷 正己、中村 聖子、古家 次男、松平 愛子、

三井 みどり、南 伊紀子、山本 はるか、和田 みのり

インターン

選考中（3 名配置：ネットワーク再構築担当、政策提言担当、講師紹介に関する調査担当）